

実施日：令和3年6月10日（木） コマ：3

事業名：地籍基本調査

### とりまとめ結果：事業内容の一部改善

廃止0名	事業全体の抜本的な改善2名	事業内容の一部改善1名	現状通り3名
------	---------------	-------------	--------

#### 【とりまとめコメント】

- 地籍調査の進捗率が悪いことから、地籍調査全体の予算を含め、さらなる検討を行うべき。
- 災害リスクが高い地域など優先実施地域を絞るべき。
- 民間データの買い取りや境界画定手続きの合理化に向けてインセンティブを抜本的に検討すべき。

#### 【外部有識者の主なコメント】

- ・ 地籍調査はいつまでに終わる予定なのか。
- ・ 自然災害が予定されている地域については、国がもっと積極的に情報提供（調査）を行うよう働きかけることも有益だと感じた。
- ・ 地籍調査全体にかけているコスト（事業費）としての議論が必要。地籍調査全体の予算について見直しが必要なのではないか。MMS やリモートセンシングデータの活用等新手法の導入は評価できるが、民間のデータのより積極的な活用を進める等、抜本的に進める方式が必要である。
- ・ 全くスピード感のない事業であり、重要度、緊急度が不明。
- ・ 民間データの買い取り、境界画定手続きの合理化機械化、課税上のインセンティブ等もっと工夫すべき。